



OmniCADニュース

Vol. 2011-002
12/14/2011
発行:(有)ザ型屋ドットコム

1 DSDの機能改善とソフト更新の日程について

この度、イタリアOmniCAD社より、DSDの機能改善とソフト更新の日程に関する発表がありました。当初 本年12月末に機能改善が完了しソフトの更新を目標としておりましたが、顧客からの要望が増えたことから、当初の予定を変更し、来年2012年2月末にソフトの更新となりました。皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、もう暫くお待ち下さい。

2 ハイエンドCADとしての、新機能について

この度、イタリアOmniCAD社より、今回の機能改善の内容に関する発表がありました。

1. DSDのドローパンチプロフィールとビード作成時、より実践的で自由度の高い機能に改善。
2. DSDのオーバードロー作成時、成形性を第1優先として、より現実的な感覚で実長を自動計算する機能に改善。
3. OmniCADのCAD機能に、今までにない簡単サーフェース作成機能を追加。
(CADの専門知識がなくても、あなたもデザイナーになれます。)

2012年1月18日から東京ビックサイトにて開催されるEV展にて、新機能のデモと機能の説明会を予定しております。招待状を送りますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

3 Modelingの仕事を請け負います。

「金型の見込みModeling作業」や「スタイルデザインのサーフェース作成」にお困りではありませんか？「社内負荷が高いが、中身が複雑で外注するところがなくて困っている。」「今まで韓国に出していたが、できれば日本に出したい。」等。ご要望をお聞かせ下さい。弊社の専門家が御社のお手伝いをさせていただきます。最新のOmniCADを使い高品質な見込みModelingやサーフェースを提供致します。

4 北米・中米・南米の動き

この度、ミシガン州Superior CAM社(プロトと金型メーカー)にて、OmniCADが採用されました。SIMによるバックの面の見込みを金型に反映する作業の処理速度、面品質を5段階で選べる自由度が決め手となりました。